



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報委員長 矢島 勇 第2855回例会 2019.2.7 No.1515



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

ソング 君が代 奉仕の理想

四つのテスト 藤澤洋二職業・社会奉仕副委員長

会長談話



先程、三澤会員から話があり、事務局から結婚記念祝の花を贈るにあたって仏前に飾るものか、普通のもので良いか相談があったが、先月綺麗な花が贈られてきて今も玄関に飾ってあると言われ、良かったですねと返事をしました。

今日はアルプス中央信用金庫理事長の吉澤祥文会員から金融関係の話をしていただけたと思いますのでお聞きください。

誕生祝 中山一郎・荒木康雄・原 敬明・鈴木正比古



結婚記念日祝

小坂樗男・遠藤和夫・下枝正一・唐木 章・向山賢悟



在籍祝

藤澤洋二(23)・立石 誠(22)・小林句子(5)

幹事報告

別紙をご覧ください。

理事会報告



委員会報告 2月号「友」の紹介 原 義美副会長

横組みP7~11 特集「難民を知る」紛争などで避難している難民・避難民の数は6850万人過去最多となった。ロータリークラブでどんなことが出来るか考えてみたい。



P16~19 米山梅吉記念館は今年、創立50周年を迎えます 米山梅吉の人柄・エピソードを綴った項目20例紹介

縦組みP4~8 「21世紀世代の人生計画 地球と私の運命」と題して人生100年時代に21世紀を生きるための計画と目標を設定。

P9~12 クラブを訪ねて 埼玉県秩父RC

P18 “卓話の泉”で「イラっときたら6秒待つアンガーマネジメント」あおり運転などイラっときたら6秒待てば冷静に判断できる。怒りは敵と思え。

私の一冊 に司馬遼太郎著「竜馬がゆく」が紹介されている。

出席報告 会員数56名 内出席免除18名 長欠2名 出席者35名 事前メーキャップ2名 出席率82.22% 前々回75.55%変更無し。

ニコニコボックス

藤澤秀敬・平澤泰斗 地区大会報告書が出来上がりました。皆さんお世話になりました。中山さんありがとうございました。

中山一郎 地区大会報告書を担当させていただきました。関係の皆様のご協力に感謝。

吉澤祥文 本日は卓話ということで宜しくお願いいたします。

在籍祝 藤澤洋二・立石 誠・小林句子・本田敏和 年末家族会ビンゴ当選 増田 清

ラッキー賞 増田 清・都築 透・小林句子・遠藤和夫・三沢清美・塚越 寛・山田 益



クラブフォーラム 平和と紛争予防／紛争解決 月間 平澤泰斗情報・プログラム委員長

毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高 100 名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェローシップ（全額支給の奨学金）が授与されます。



フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費（宿舎・食費）、往復航空券、インターンシップと実地体験の費用が含まれます。創設から 10 年余り、ロータリー平和センターは 1,200 人以上の人材を輩出してきました。その多くは、国連や世界銀行といった国際機関や草の根の NGO でリーダーシップを発揮し、より平和な世界を築くために活躍しています。

ロータリー平和センターの使命は、理論と実地研修を合わせた教育で平和構築に必要な専門知識とスキルを養う機会を提供して、平和の担い手になる人材を育てることです。平和フェローシップの対象となるのは、国際関係、平和・紛争解決の分野の職歴があり、国際的または地域社会での人道的活動や平和活動に取り組む熱意のある人です。関連分野での職歴や経験のない大学新卒者を対象とするものではありません。

ロータリー平和センターは世界 6 か国、7 つの有名大学に設置されています。日本は国際基督教大学にあります。

会員卓話 吉澤祥文会員

演題「地元の経済情勢について」

1. 自己紹介

地元高校を卒業し慶応義塾大学に入学。同級生に、三波春夫の息子さんである三波豊和さんや歌手の竹内まりあさん、また赤穂浪士で有名な浅野内匠頭のご子孫などこれはという方がたくさんおりました。



昭和 54 年に当時の赤穂信用金庫に入庫し、平成 12 年の南支店長を拝命以後、部店長を経験し、審査部長、常務、専務を経て今年の 6 月に理事長に就任いたしました。

3 年前に心臓弁膜症の手術をし、無理な運動が出来ないので、現在は趣味も限られブルーベリーと茸の栽培は妻を巻き込んで楽しんでおります。

2. 幣庫の現況について

平成 15 年 7 月に赤穂信用金庫と伊那信用金庫が合併し早いもので昨年 15 周年、預金量 3150

億円、融資量 1250 億円、職員数約 300 名、これもひとえに皆様はじめ地域のお客様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

3. 県内外経済情勢・総論

1 月 30 日発表の財務省長野県財務事務所の県内経済情勢では、「緩やかに回復している」との総括判断。電子部品・デバイスが低下したものの、生産用機械、業務用機械、情報通信機械等が上昇。

また、非製造業の小売・飲食・宿泊業等で景況感が改善、雇用・所得環境も改善し個人消費も底堅いとしている。

一方で全国の大企業・製造業の先行き見通しは、堅調な企業業績を背景に設備投資は高水準であるものの、米国の貿易摩擦への警戒感から、国内景気の減速懸念が強まっていくとの見方が強く、私どもの取引先からも「米中貿易摩擦の影響が明確に出ている」との声も聞こえ始めた。

【地元経済情勢】

リニア中央新幹線の本格工事は来春以降となる見通しです。今後完成までに周辺整備事業費 1000 億円が投下、工事が本格化すれば上伊那の業者にも恩恵あり。

住宅建設では営業力で業績に明暗が分かれ、いかに大手プレハブメーカーとの差別化を図れるかがカギ

消費税駆け込み需要等の消費税の影響は今のところ少ない。

4. お取引先が現在抱えている課題

【雇用】全業種で半数の企業が人手・人材不足有効求人倍率（伊那職安）11 月 1.89 倍 雇用の不足感はバブル時代に匹敵している。

【事業承継】デリケートなだけに一番難しい課題が後継者問題

【働き方改革】「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」がこの 4 月以降段階的に施行される。

5. 耳より経営情報

- ① 平成 30 年度税制改正 事業承継税制の特例の創設
- ② 個人事業主が事業承継する際の許認可手続きを簡素化
- ③ 個人事業主の事業承継する際の税金を優遇する制度